



豊田小学校だより

令和元年 5月15日 第3号

授業参観・PTA 総会・学年部会総会 ありがとうございました



4月27日(土)に授業参観及びPTA総会・学年部会総会が行われました。授業参観にはほぼ全員、PTA総会にも8割ほどの方に参加していただきました。大変ありがとうございました。国語、算数、家庭科、道徳、自立活動などで、子どもたちが生き生きと学習する姿を見ていただきました。

PTA総会では、新野武憲新会長から「大切にしよう、じもと・いのち・ゆめ」というテーマのもと基本方針と活動目標が示されました。PTAと学校と足並みをそろえて子どもたちのために頑張っていきます。

常任委員の紹介(敬称略)

会長	新野 武 憲	地区委員長	山 口 千 春
副会長	横 山 昌 則	1年部会長	横 山 大 輔
副会長	菅 正与志	2年部会長	樋 口 貴 文
副会長	鈴 木 さゆり	3年部会長	多 田 野 晃 彦
事務局長	菅 野 仁	4年部会長	遠 藤 善 広
母親委員長	鈴 木 千佳子	5年部会長	遠 藤 晴 一
研修部長	池 田 芳 徳	6年部会長	加 藤 道 典
広報部長	多 田 野 英 俊		

安全確認が大事 ～交通教室を実施しました～

4月26日(金)に交通教室を実施しました。15日、26日とどちらも雨のため、残念ながら外に出たの現地訓練はできなかったのですが、長井警察署の方や交通安全専門指導員の方からお話を聞いたりビデオを視聴したりしながら、安全な歩行と自転車乗りについて学習しました。みんな真剣なまなざしで話を聞いていたので、「大変立派な聞き方だ」と誉めていただきました。



◇大切な点をまとめると以下のとおりです◇

- ・路側帯のあるところは、歩行者も自転車も路側帯を通ること
- ・歩道があるところは、歩行者に注意しながら乗ってもよい（大人は不可）
- ・事故の原因は安全確認不足。左右確認といつでも止まれるスピードで自転車に乗る。**しっかり止まってしっかり確認**
- ・サイズの合うヘルメット、身長に応じた大きさの自転車が大事
- ・複数で下校する。特に地下道を通るときは一人にならないようにする。



警察の方から特に指導がありました（保護者の方へ）

※もし人にぶつかったら、たとえ相手（子ども）が怪我をしていなくとも「**警察に連絡をする**」こと。子どもが「大丈夫です」と言っているからそのまま済ませてしまうと、運転手はひき逃げ運転になります。

子どもたちにも、もし車とぶつかったら「警察に連絡してください」というように指導がありました。

※**自転車も保険加入を**。自転車での加害事故があった場合、車と同じように賠償責任が生じます。数千万円の賠償請求の事例もあるそうです。

児童会総会

4月25日（木）の5、6時間目に、児童会総会を行いました。各委員長は、今年度の計画について堂々と発表し、受け答えも的確で頼もしく感じました。質問や意見を述べる場面では、それぞれ理由までつけて自分の主張をしっかりと述べていました。大したものです。

今年度の特徴として、次の3点素晴らしかったことがありました。

(1) 新しい提案があったこと

- おらんだラジオ見学（メディア委員会）
- マナーアップ週間（給食委員会）
- 健康リレー（健康委員会）

(2) 取り組みへの反対意見も出たこと

○「廊下歩行週間」について～必要なのか、有効な取り組みなのか、どうすればいいのか等一人一人が真剣に考えるきっかけとなり、議論が深まりました。

※「人が見ているからするのではなく、見ていないところでもしっかりと取り組みましょう」と答えた運営委員長も素晴らしかったです。

(3) 問い直しの言葉が出たこと

○空き缶回収に一人ひとりの目標個数を決めてはという意見に対し、「皆さんはどう思いますか」と委員長が問い直していました。

賛成、反対それぞれの立場から真剣に意見を考えるきっかけになりました。目標個数を決めることの良さやデメリットなどが多数出され、どちらが良いかしっかりと考えていました。

児童会委員長の任命の時に「実現できるかどうかは別として、ぜひ新たな提案をしてください」とお願いしていたのですが、さっそく新たな取り組みを考えていました。また、賛成意見を述べるだけでなく、反対の立場で考えることにより、その活動の意義、有効性などについて一人一人がしっかりと考えることができました。とても活発な児童会総会でした。

伝統となる良い活動は継続し、見直すところはしっかりと改善できる、いい委員会活動になりそうです。

